



小野崎校長(手前右)に応援の
意気込みを語る柴葉さん(同左)

光星応援隊130人 初戦突破後押し

甲子園に出発

八学光星の応援隊約130人が25日正午すぎ、甲子園球場に向け、バス4台で八戸市の同校を出

発した。

同校玄関前で行われた出発式では、小野崎龍一

校長が「壮行式で全国制覇を宣言した武岡龍世主

将の覚悟にわれわれも懸命の応援を送ろう。皆さ

んの眼前には選手が、後ろには学校に残って応援

する生徒がいる。一丸となつてナインの懸命さに

「応援しよう」と激励。応援隊を代表し、2年の柴葉

美玲さん(17)が「必ず1回戦を突破させたい」と力強く誓った。

同校によると、一行は現地応援を希望した生徒

約120人と引率の教職員約10人で、野球部のレ

プリカユニホームを着て応援を送る。同校吹奏楽

部には、交流がある京都廣学館高校吹奏楽部が

「助っ人」として合流、両校が力を合わせ応援曲を演奏するといふ。

一行は約20時間余りかけて26日午前9時ごろに甲子園に到着。同11時半

開始予定の広陵戦に臨むナインを後押しする。

(若松清巳)